

常務理事会

(第45事業年度・第8回

平成22年11月16日常務理事会)

主な議事内容は次のとおりです。

審議事項

1. 「平成22年度上半期における品質管理レビューの概要」の公表に関する件

平成22年4月1日から9月30日までの平成22年度上半期における品質管理レビューの概要を取りまとめた旨提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

2. 監査基準委員会からの答申に関する件

- (1) 監査基準委員会報告書「関連当事者」(中間報告)について
- (2) IAASBの公開草案『国際監査基準610「内部監査人の作業の利用」(改訂)及び国際監査基準315「企業及び企業環境の理解を通じた重要な虚偽表示リスクの識別と評価」(改訂)』に対するコメントについて

国際会計士連盟の国際監査・保証基準審議会が行うクラリティ・プロジェクトを受け、監査基準委員会報告書「関連当事者」(中間報告)として取りまとめた旨、また、平成22年7月15日付けで国際会計士連盟から公表された『国際監査基準610「内部監査人の作業の利用」(改訂)及び国際監査基準315「企業及び企業環境の理解を通じた重要な虚偽表示リスクの識別と評価」(改訂)』に対する協会意見を取りまとめた旨それぞれ提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

3. IT委員会からの答申『IT委員会研究資料「Trustサービス原則、規準及びその例示」』に関する件

平成21年に米国公認会計士協会から公表された「Trustサービス原則、規準及びその例示」を受け、IT委員会

研究資料第6号「Trustサービス原則、規準及びその例示」として取りまとめた旨提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

4. 会計制度委員会からの答申に関する件

- (1) 「金融商品会計基準(金融資産の分類及び測定)の見直しに関する検討状況の整理」に対する意見について
- (2) 企業会計基準公開草案第44号「連結財務諸表に関する会計基準(案)」等に対する意見について
- (3) IASB公開草案「保険契約」に対する意見について ほか2件

企業会計基準委員会から平成22年8月16日付けで公表された「金融商品会計基準(金融資産の分類及び測定)の見直しに関する検討状況の整理」及び平成22年9月3日付けで公表された『企業会計基準公開草案第44号「連結財務諸表に関する会計基準(案)」』等に対する協会意見を取りまとめた旨、また、国際会計基準審議会から平成22年7月30日付けで公表された『IASB公開草案「保険契約」』に対する協会意見を取りまとめた旨それぞれ提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

5. 公会計委員会からの答申『「独立行政法人会計基準」及び「独立行政法人会計基準注解」に関するQ&A』の一部改訂に関する件

独立行政法人通則法の一部改正を受け、総務省行政管理局・財務省主計局と共同で『「独立行政法人会計基準」及び「独立行政法人会計基準注解」に関するQ&A』を一部改訂する旨提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

このほか、主な審議事項は次のとお

りです。

継続的専門研修制度協議会からの意見具申「平成22年度上半期・継続的専門研修制度の運営状況に関する報告書」に関する件

協会出版局発行出版物「上場企業監査人・監査報酬白書2011年版」の刊行に関する件

理事会

(第45事業年度・第7回

平成22年11月17日理事会)

主な議事内容は次のとおりです。

会長報告

山崎会長から配付資料に基づき、公認会計士制度を巡る対応、監査を巡る環境、IFRSを巡る動き、公認会計士による内部者取引に係る証券取引等監視委員会の勧告等、最近の事業及び会務の運営状況について、会則第95条に基づく報告があり、協議を行った。

審議事項

1. 3カ年活動計画に関する件

協会会務運営の指針として、3カ年活動計画を取りまとめた旨提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

2. 電子認証局の廃止に関する件

当面の公認会計士業務における需要が極めて小さく、また現状において費用対効果が得られていないため、電子認証局を平成22年12月末で廃止する旨提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

なお、その他の主な報告事項は次のとおりです。

ASBJ/IASB第12回定期協議の概要報

告に関する件

IAASBマルタ会議報告に関する件

国際統合報告委員会（IIRC）作業グ

ループ報告に関する件

第18回日韓定期協議報告に関する件

第8回日中定期協議報告に関する件

監査業務モニター会議活動報告に関

する件

平成22年度地域会の活動評価結果に

関する件

平成22年秋の叙勲・褒章受章会員に

関する件

以 上

（総務本部長 柏原 治）